

千葉県産科婦人科医学会 平成26年度冬期学術講演会 プログラム・抄録集

日時：平成27年1月31日（土曜日）13:20～18:00

会場：千葉県医師会（新会館）3階会議室

千葉市中央区千葉港4-1

電話 043 (239) 5473

参加費 無料（日産婦学会研修シール（10単位）及び日産婦医会研修シールが交付されます）



【交通機関のご案内】

JR 千葉みなと駅より徒歩7分、JR 千葉駅より千葉都市モノレール 市役所前駅下車徒歩1分

*駐車場の確保はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください

ご挨拶

千葉県産科婦人科医学会会員の皆様、新年、明けましておめでとうございます。本年もまた、千葉県産科婦人科医学会の冬期学術講演会の季節がやってまいりました。

本年度は、日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科（産婦人科）が担当いたします。本講演会は例年と同じく、一般演題と特別講演との2部構成にいたしました。

一般演題には、様々な施設から、計26題と多数の申し込みがありました。その内訳は、周産期関連演題が11題、腫瘍関連演題が9題、さらに不妊・生殖内分泌関連演題が2題、その他の一般演題が4題と多岐にわたります。内容も、各分野における希少症例、稀な合併症や重篤な合併症、さらには新しい治療の試みなど、興味深いものが盛りだくさんであります。本当にありがとうございました。

また、演者として、初期研修医の先生が発表予定の演題もあります。研修医の先生には、これを機会に、少しでも産婦人科という分野に関心を持っていただき、是非、将来産婦人科を専攻してもらいたいものです。また、発表内容は、原著論文として、千葉県産科婦人科医学会雑誌への投稿をお願いいたします。座長には、様々な立場の先生方をお願いいたしました。先生によっては、ご専門の分野と異なるセッションをお願いすることになりましたが、幅広い視野でのディスカッションを期待しております。

特別講演として、熊本大学（大学院生命科学研究部成育再建・移植医学講座 産科婦人科学分野）教授の片渕秀隆先生にご講演をお願いいたしました。快く、お引受けいただき「卵巣癌を管窺する2015」との演題を頂きました。私事ではありますが、片渕先生に初めてお目にかかったのは20年前のことです。当時（1995年より）、僕は米国 George Washington 大学の病理学教授 Steven G. Silverberg 先生のもとに留学しておりました。Silverberg 先生が主催した会に、すでに1993年より米国 Johns Hopkins 大学病理学教室の Robert J. Kurman 教授のもとへ留学されていた片渕先生が同席したことが縁となりました。それ以来、婦人科病理のエキスパートとして学問を追及する活躍ぶりをみるにつけ、また、人間としての、お人柄の素晴らしさにふれては、心より尊敬する先生の一人となりました。「管窺する」というタイトルとは裏腹に、幅広い見地から、最近の卵巣癌の動向について、解説していただけるに違いないと確信すると同時に、本講演会にお招きできたことをうれしく思っています。

会員の皆様、冬期学術講演会で、一緒に勉強いたしましょう。そのあとは、懇親会（無料）の場で、講演会で議論できなかったことなど、お互いに語り合えると嬉しいです。1月31日は多数の会員の方のご参加をお待ち申し上げます。

千葉県産科婦人科医学会平成26年度冬期学術講演会
当番世話人：日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科
鴨井 青龍

<学術講演会参加の方へ>

- ・参加費は無料です。
- ・日本産科婦人科学会研修シール（10単位）ならびに日本産婦人科医会研修シールは、当日受付にて交付いたします。
- ・プログラム/抄録集（本誌）は各自ご持参ください。
（初期研修医，学生の方には無料で差し上げます。身分証明書をご呈示ください）
- ・会場内では，携帯電話，PHSなどの電源はOFFにするか，マナーモードでご使用ください。
- ・会場内サイドスライドでの呼び出しはいたしません。

<演者の方へ>

- ・発表方法について
 - 1) 発表形式はすべてPC発表（Windows）です。
スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。
動画ファイルを使用する場合には1月23日（金）までに事務局へご連絡ください。
 - 2) 会場へは，USBメモリーあるいはCD-Rいずれかの形で発表データをお持ち込みください。
（お預かりしたデータはご発表後，事務局が責任をもって消去いたします）
 - 3) 発表30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
 - 4) PC受付でのデータ修正は基本的にはできません。データ修正などは事前に済ませてから会場へお越しください。
 - 5) PowerPoint2007の「発表者ツール」機能は使用できません。
 - 6) 発表時間は5分間，討論2分間です。時間厳守をお願いいたします。
- ・USBメモリーまたはCD-R（RWは不可）に関する注意事項
 - 1) ソフトは以下のものをご使用ください
Microsoft社Windows版PowerPoint2007/2010（2013には非対応です。上記のversion形式にて保存し，動作を確認ください。）
*Macintoshには対応できません。ご了承ください。
 - 2) フォントはOS標準のもののみご使用ください。
 - 3) 会場スピーカーへは音声を流せません。
- ・ご発表の内容はぜひ千葉県産科婦人科医学会雑誌へご投稿いただきますようお願いいたします。

<座長の先生へ>

- ・学術講演会参加受付にて座長受付をお願いします。
- ・担当されるセッションの開始10分前までに次座長席にお着きください。

<懇親会のご案内>

- ・ 学術講演会終了後に懇親会を予定しております。
ホテル ポートプラザちば 3階 ポートルーム
千葉県中央区千葉港 8—5
TEL 043-247-7211
- ・ 懇親会参加費 無料
* 皆様お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

お問い合わせ先

千葉県産科婦人科医学会 平成 26 年度冬期学術講演会 事務局
担当 山田 隆 (michiru@nms.ac.jp)
日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科
〒270-1694 印西市鎌苅 1715
TEL 0479-99-1111 (代)

プログラム

開会挨拶 (13:20~13:30)

日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科 鴨井青龍

I. 周産期 1

(13:30~13:58)

座長 石田洋昭

(東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科)

1. 肺動静脈奇形破裂による胸腔内出血をきたし発見された遺伝性出血性毛細血管拡張症合併妊娠の1例
順天堂大学医学部附属浦安病院 初期研修医¹⁾, 産婦人科²⁾
田中早紀¹⁾, 河村 彩²⁾, 西澤しほり²⁾, 落合阿沙子²⁾, 中尾聡子²⁾, 笠原華子²⁾, 都築陽欧子²⁾,
山本恵理子²⁾, 青木洋一²⁾, 窪麻由美²⁾, 鈴木千賀子²⁾, 菊地 盤²⁾, 田嶋 敦²⁾, 野島美知夫²⁾,
吉田幸洋²⁾
2. 妊娠19週で子宮破裂に至った帝王切開後妊娠の1例
順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科
松澤奈々, 河村 彩, 田嶋 敦, 北村絵里, 落合阿沙子, 西澤しほり, 中尾聡子,
笠原華子, 都築陽欧子, 山本恵理子, 青木洋一, 窪麻由美, 鈴木千賀子, 菊地 盤,
野島美知夫, 吉田幸洋
3. 妊娠中に副甲状腺摘出術を行った副甲状腺機能亢進症合併妊娠の一例
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科
古村絢子, 中林正雄, 青墳愛理, 杉原 武, 中村泰昭, 中江華子, 五十嵐敏雄,
梁 善光
4. 子宮頸部円錐切除後妊娠で頸管熟化不全のため選択的帝王切開となった一例
千葉市立海浜病院 産科
奥谷理恵, 廣澤聡子, 佐藤明日香, 尾崎江都子, 黒田香織, 楯 健司, 飯塚美徳

II. 腫瘍 1

(13:58~14:19)

座長 杉山重里

(東京歯科大学市川総合病院 産婦人科)

5. 水様性帯下が発見の契機となった子宮腺肉腫の一例
日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科
松橋智彦, 森 瑛子, 今道小百合, 重見大介, 尾崎景子, 中田真理世, 山田 隆,
渡辺美千明, 鴨井青龍
6. 高プロラクチン血症を呈した黄体化莖膜細胞腫の一例
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科
青墳愛理, 中林正雄, 佐川義英, 古村絢子, 杉原 武, 中村泰昭, 中川圭介,
中江華子, 五十嵐敏雄, 梁 善光
7. Adenomyotic cyst から発生した子宮体部明細胞腺癌の一例
東京歯科大学市川総合病院 産婦人科¹⁾, 放射線科²⁾
金沢純子¹⁾, 杉山重里¹⁾, 馬場 亮²⁾, 井関 隼¹⁾, 宮田あかね¹⁾, 吉丸真澄¹⁾, 井上 治¹⁾,
内田明花¹⁾, 小川真里子¹⁾, 吉田丈児¹⁾, 山添真治²⁾, 高松 潔¹⁾

Ⅲ. 不妊・女性医療

(14:19~14:33)

座長 五十嵐敏雄

(帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科)

8. 悪性腫瘍治療による医原性不妊回避目的に卵巣凍結保存手術を行った4例
 順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科
 都築陽欧子, 菊地 盤, 北村絵里, 松澤奈々, 西澤しほり, 落合阿紗子, 中尾聡子,
 河村 彩, 笠原華子, 山本恵理子, 青木洋一, 窪麻由美, 鈴木千賀子, 田嶋 敦,
 野島美知夫, 吉田幸洋
9. 更年期外来を受診した睡眠時無呼吸症候群の一例
 東京歯科大学市川総合病院 産婦人科
 井関 隼, 内田明花, 金沢純子, 吉丸真澄, 宮田あかね, 井上 治, 杉山重里,
 小川真里子, 兼子 智, 吉田丈児, 高松 潔

—休憩8分間—

Ⅳ. 周産期 2

(14:41~15:09)

座長 草西多香子

(東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科)

10. 妊娠中にS状結腸間膜窩ヘルニアによるイレウスをきたした一例
 東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科
 岩根枝里子, 中島義之, 丸田佳奈, 秋山美里, 田代英史, 和田真沙美, 草西多香子,
 山代美和子, 正岡直樹
11. 妊娠経過中の膵炎および胆嚢炎発症を契機に膵・胆管合流異常の診断に至った一例
 東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科
 吉川直希, 鈴木美智子, 横須幸太, 秋山由佳, 斎藤三和, 山下修位, 宇田川治彦,
 駒崎裕美, 鈴木二郎, 江澤正浩, 小曾根浩一, 田部 宏, 高野浩邦, 佐々木寛
12. 前置胎盤のため妊娠25週に緊急帝王切開を施行後、胎盤ポリープを発症した一例
 君津中央病院 産婦人科
 秦 利衣, 木村博昭, 新井未央, 神下 優, 平敷好一郎, 神山正明
13. 半身麻痺を契機に早期帝王切開分娩に至った乳癌脳転移合併妊娠の1例
 船橋市立医療センター 産婦人科
 忽那ともみ, 齊藤俊雄, 上野啓子, 森 麻子, 名古ゆり恵, 長嶋武雄, 佐々木直樹

Ⅴ. 腫瘍 2

(15:09~15:30)

座長 楯 真一

(千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科)

14. 境界悪性傍卵巣腫瘍の1例
 東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科
 安達知弘, 石田洋昭, 佐々木泉, 横川 桂, 萬来めぐみ, 横山安哉美, 瓜田麻由美,
 高島明子, 竹下直樹, 木下俊彦

15. 卵巣悪性ブレンナー腫瘍の1例

東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科

石田洋昭, 竹下直樹, 安達智弘, 佐々木泉, 横川 桂, 萬来めぐみ, 瓜田麻由美,
高島明子, 横山安哉美, 木下俊彦

16. 悪性ブレンナー腫瘍の一例

千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科¹⁾, 病理部²⁾

藤田久子¹⁾, 河原井麗正¹⁾, 松岡 歩¹⁾, 埜 真輔¹⁾, 山本憲子¹⁾, 植原貴史¹⁾, 錦見恭子¹⁾,
楯 真一¹⁾, 碓井宏和¹⁾, 三橋 暁¹⁾, 松嶋 惇²⁾, 太田 聡²⁾, 生水真紀夫¹⁾

VI. 婦人科一般**(15:30~15:58)****座長 高野浩邦****(東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科)**

17. 「産後ケアシステム研究会」の立ち上げ—産後ケアの過去・いま・未来—

ファミリー産院¹⁾, ファミール産院君津²⁾, 千葉大学大学院 看護学研究科³⁾, 千葉大学医学部附属病
院 婦人科・周産期母性科⁴⁾

杉本雅樹¹⁾, 久住一郎¹⁾, 石崎聡之²⁾, 森 恵美³⁾, 長田久夫⁴⁾, 生水真紀夫⁴⁾

18. 術前画像診断し得た子宮捻転の一例

松戸市立病院 産婦人科

計良和範, 藤村尚代, 林 伸彦, 中村名律子, 長澤亜希子, 鈴木義也, 海野洋一,
伊澤美彦

19. たこつぼ型心筋症, 肺血栓栓症を併発した巨大子宮筋腫の一例

船橋市立医療センター 産婦人科

上野啓子, 齊藤俊雄, 忽那ともみ, 名古屋ゆり恵, 長嶋武雄, 森 麻子, 佐々木直樹

20. 絨毛性疾患地域登録の動向

千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科

碓井宏和, 生水真紀夫

—休憩8分間—

VII. 周産期 3**(16:06~16:27)****座長 尾本暁子****(千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科)**

21. FGRを繰り返し妊娠24週でHELLP症候群に至った1例

松戸市立病院 産婦人科

藤村尚代, 林 伸彦, 計良和範, 鈴木義也, 長澤亜希子, 中村名津子, 海野洋一,
伊澤美彦

22. Down症候群診断の契機となったDistended Jugular Lymphatic Sacs

医療法人成和会 山口病院

都甲明子, 江口 修, 江本龍生, 栗栖美穂, 竹内久美, 山口 稔, 横田明重,
山口 暁

23. 当院における TOLAC (trial of labor after cesarean delivery) の分娩予後に関する検討
 帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科
 中林正雄, 青墳愛理, 古村絢子, 杉原 武, 中村泰昭, 中江華子, 五十嵐敏雄,
 梁 善光

VIII. 腫瘍 3

(16:27~16:48)

座長 鈴木千賀子 (順天堂大学医学部附属浦安附属病院 産婦人科)

24. 卵巣癌術後再発に対しベパシズマブを長期投与後, 薬剤性ネフローゼ症候群を発症した1例
 順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科
 北村絵里, 山本恵理子, 松澤奈々, 落合阿沙子, 西澤しほり, 中尾聡子, 笠原華子,
 大塚 彩, 都築陽欧子, 青木洋一, 窪麻由美, 鈴木千賀子, 田嶋 敦, 菊地 盤,
 野島美知夫, 吉田幸洋
25. 再発・進行子宮頸癌に対するネダプラチン/塩酸イリノテカン療法についての後方視的検討
 千葉県がんセンター 婦人科¹⁾, 東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科²⁾
 井尻美輪¹⁾, 草西多香子²⁾, 鈴鹿清美¹⁾, 大崎達也¹⁾, 田中尚武¹⁾
26. 子宮頸がん集団検診における併用検診の試み (第2報)
 ちば県民保健予防財団¹⁾, 千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科
 河西十九三¹⁾, 錦見恭子²⁾, 三橋 暁²⁾, 生水真紀夫²⁾

—休憩 12 分間—

特別講演

(17:00~18:00)

「卵巣癌を管窺する 2015」

講 師 熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野 教授 片瀨秀隆先生
 座 長 日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科 病院教授 鴨井青龍先生

閉会挨拶 (18:00)

日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科 山田 隆